

鈴鹿第7地域包括支援センターだより

自分らしい生活が 送れるように・・・ 介護保険を活用しましょう！

Q) 介護保険とは？

A) 介護の負担を社会全体で支えあう社会保険制度です。保険料を皆で負担し、介護が必要になった時にサービスが利用できる仕組みとなっています。

Q) サービスを受けられる人って？

- A) ①65歳以上で、介護が必要であると認定された人
②40歳以上65歳未満の人で、加齢が原因とされる病気(特定疾病)により介護が必要であると認定された人
③基本チェックリストで生活機能の低下がみられた人



Q) 介護・介護予防サービスを利用するには？

A) 要介護認定や基本チェックリストを受け、『介護や支援が必要』と認定されることが必要です。要介護認定の申請は、鈴鹿亀山地区広域連合、市役所内長寿社会課、地区市民センターでできます。基本チェックリスト実施については、地域包括支援センターにお問い合わせください。

Q) 申請は誰ができるの？

A) 本人または家族の他に、地域包括支援センター、指定居宅介護支援事業者、介護保険施設、成年後見人などが代行し、申請を行うことができます。

■介護保険のことでわからないことがあれば、地域包括支援センターにご相談ください!!

百貨店をかたる 偽通販サイトにだまされないで

見守り
新鮮情報

ネットで「免税店の閉店にあたり、高級腕時計が在庫処分として格安で売り出される」という広告を見つけ、通販サイトにアクセスした。100万円以上もする腕時計が約3万円になっており、大手百貨店なので信用して注文した。その後、商品は代金引換で届き、宅配業者に代金を支払い受け取った。しかし、腕時計は動かず偽物だと分かった。(80歳代・男性)

《ひとこと助言》

- ◎百貨店が高級ブランド品を80~90%オフ等の大幅な割引価格で販売することは通常なく、偽通販サイトの可能性があります。価格に惑わされず、怪しい通販サイトにはアクセスしないことが大切です。
- ◎百貨店のロゴマークや名称が表示されているからといって、本物だとは思いません。サイト内にある販売業者の名称、住所、電話番号などをよく確認しましょう。百貨店が注意喚起している場合もあります。
- ◎代金引換で支払って商品を受け取ると、後で偽物だと分かって返金は困難です。支払い方法が代金引換のみの通販サイトには注意が必要です。注文後に偽通販サイトだと気付いたら、代金を支払う前に、キャンセルの連絡や受け取り拒否等をお願いします。

■困ったときは・・・
鈴鹿亀山消費生活センター
(TEL: 375-7611/
消費者ホットライン188)
または地域包括支援センター
へご相談ください



ご相談・ご連絡は

鈴鹿第7地域包括支援センター りんどう

住所：鈴鹿市南若松町1番地（伊勢マリンホーム内）

電話 380-5280



〈スタッフ〉

主任ケアマネジャー	青島・伊藤
保健師	森重
社会福祉士	高畑・横地
ケアマネジャー	椎名・堀口・山本
事務員	片川